



# 謹賀新年

2019年



皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり有り難うございました。どうか本年もよろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、平成最後のお正月をお迎えになり、皆様いかがお過ごしでしたか。

5月から元号も変わり、また新たな時代を迎えようとしています。そして来年はオリンピック。2025年には万博も開かれます。前回の大阪万博を知っている私としては大きな時代の流れと変化を感じざるを得ません。

ところで、そんなことを書いている中で、ふと、このQ-info、いつから始めたのかなあって。

調べて見たら11年前、2008年1月が第1号だったんですね。

確かに今月号が133号ですから12年目の最初ということになります。

どんなことを書いてきたのかと思ってさらに調べてみました。第2号から『一丁嚙が行く』というコーナーが始まっているんですね。新年のご挨拶などで抜けた号もありますので昨年12月号まで124回書いてます。

1 出前配達にベント	32 大文字	63 胡蝶蘭と桜	94 人材不足
2 忍耐と寛容	33 人脈拡大	64 プロ野球中継	95 お花見
3 バージョンアップ	34 デジタルデバイド	65 軽自動車	96 ゴルフ
4 インストールは慎重に	35 リーダーシップ	66 ネット選挙	96 Windows10
5 環境問題は慎重に	36 初詣	67 京都の夏	97 祇園祭
6 抵抗勢力	37 きもの	68 半沢直樹	98 ホンコンシャツ
7 ワープロソフト	38 豪雪	69 消費税	99 Excel 症候群
8 抱き合わせ販売	39 電源周波数	70 食材偽装	100 ご意向お伺いシートから
9 ヘンコでガンコ	40 名刺	71 冬季五輪	102 鉄道グッズ
10 マナーとルール	41 ベトナム	72 B C P	103 元号
11 好事魔多し	42 節電	73 消費税増税	104 パソコンの故障率
12 不器用な私	43 等価交換	74 乾杯条例	105 IoT
13 定型処理と非定型処理	44 大文字	75 異業種交流会	106 人材不足
14 チケットレスの恐怖	45 大震災から半年経過して	76 外形標準課税	107 AI
15 マイレージサービス	46 遅い、小さい、思いつき	77 経営者保証に関するガイドライン	108 エコノミックガーデニング
16 ICカード型乗車券	47 コーポレート・ガバナンス	78 雨の8月	109 複数パソコンの環境揃え
17 IC乗車券のメリット	48 絆	79 新幹線開業50周年	110 RGBとCMYK
18 おふらיןチョット	49 規格の違いが...	80 消費税の影響と増税への意見	111 パソコン選び
19 おふらיןチョット2	50 行列のできる店	81 小型と中型	112 選挙
20 夏のイベント	51 身の丈に合った...	82 温暖化	113 コーポレートガバナンス
21 ラジオ de おふチョ	52 朝活	83 東京一極集中	114 データ容量
22 ユニクロ	53 ファーストフード店	84 食材の安心安全	115 平昌オリンピック
23 ユニクロ2	54 文化	85 投票率	116 働き方改革
24 COP15	55 節電	86 磁気テープ	117 濡れバケツ
25 Excel 信奉	56 送り火	87 マイナンバー	118 クラウド
26 大きいことは...?	57 情報装備率	88 甲子園球場	119 IT導入補助金
27 その風が...	58 windows8	89 猛暑	120 ICカード
28 中小企業と地域	59 ある町のお話	90 シルバーウィーク	121 PiTaPa ポストペイ開始
29 Excel 症候群	60 忘年会	91 葉っぱビジネス	122 格安スマホ
30 中小企業憲章	61 東京一極集中	92 軽減税率	123 異常気象
31 クールビズ	62 交通系ICカード相互利用開始	93 初詣	124 忘年会

また、『読者訪問』は2010年2月号(第26号)から始まりました。昨年12月まで132回掲載していますが、最近では2回目の登場もあり、訪問させていただいた会社は127社になります。

Q-infoはすべて弊社のHPにバックナンバーが格納してありますので、是非一度、覗いてみて下さい。

(シスポートHP <https://www.sysport.co.jp>)

企業を継続していくことをゴーイングコンサーンと言います。継続こそ力なりとも言います。

Q-info共々、私たちシスポートも継続目指して頑張ってお参りますので、どうか本年もよろしくお引き立ていただきたく思いますと共に、皆様方と共に今年が良い年であることを願ひまして新年のご挨拶とさせていただきます。

シスポート株式会社 代表取締役 米田 明

# 読者 訪問



第108回

お問い合わせ先	京都エレベータ株式会社
お話を伺った方	代表取締役 田中 陽一 様
会社の所在地	〒600-8352 京都市下京区岩上通高辻下ル吉文字町 457
連絡先など	TEL:075-822-0420 FAX:075-822-0578
事業内容	エレベータメンテナンス業
URL	<a href="http://www.kyoto-elevator.com">http://www.kyoto-elevator.com</a>

新年の読者訪問 1 回目は昨年 12 月に竣工したばかりの京都エレベータ(株)の城陽工場をお尋ねし、田中社長にお話を伺いました。

京都エレベータさんには 2011 年に同社の業務に沿ったシステムを開発して導入させていただき、その後、そのシステムをベースにエレベータ保守管理システム『SmartUP's』をパッケージ化して、同社のご協力をいただきながら全国販売しています。そんな関係もあって同社には 6 年前の 2013 年 1 月号の本コーナーにご登場いただいております。当時取締役業務部長だった現田中社長にお話を伺っております。

田中社長は新卒で同社に入社され、2014 年に社長に就任されました。現在勤続 25 年だそうです。創業社長の岩島相談役の親族でもなく、生え抜き社員である田中さんに社長を譲られたということで、中小企業では比較的珍しい事業承継をされました。

その辺のところをお聞きしてみると、もともと同社では新卒採用が盛んで、それ故に社員教育には並々ならぬ努力をされてこられたそうです。そういった環境の中で育ってきた優秀な人材を登用するという社風が根付いていたようで、身内でもなくても優秀な人材を…ということで社長に抜擢されました。

同社はエレベータのメンテナンス(保守)会社です。エレベータというと、三菱・日立・東芝・フジテック・オーチスという 5 大メーカーが生産しており、メンテナンスもそれらメーカー系のメンテナンス会社が行っているケースが多いのですが、一方、独立系のメンテナンス会社も全国に数百社あるそうで、メーカーにこだわらずこのエレベータでも保守作業ができることを強みとして頑張っているそうです。しかし近年はエレベータの新設が少なくなり、メーカーがメンテナンスにも力を入れだしてきた結果、価格競争が激化してきたとおっしゃいます。

同社はメーカーと変わらない技術を提供できる中小企業として、「安全」「安心」「きれい」「快適」をキーワードにそれらを強みとしてやってこられました。そして技術力の向上のために十分な時間をかけて教育もしてこられました。しかし座学では限界があり、古いエレベーターを教材としてバラして勉強してこられたのですがそれでも知識や経験の取得は限られ、それならいっそのこと作ってしまおうかとメーカーになる道を選ばれました。「作ることをやるとメンテだけの時よりはるかに技術力が向上する」とおっしゃいます。

そもそも大手が作っているエレベータは規格品で顧客の細かな要望には応えられません。海外生産も含めて量産しておりデザインも一定でイージーオーダー対応ができません。できないというより手間がかかるのでやりたがらないといった方が正しいかも知れません。仮にやったとしてもべらぼうに高いものになってしまいます。しかし昔のイメージを残しつつ新しい機能を持ったエレベータを望む顧客も少なくありません。そういった、イージーオーダーの需要も自社生産に踏み切る後押しとなりました。

巨大メーカーを相手に細かな顧客の要望に応えられるものづくりで勝負していきたい。京都での生産を意識してメイドイン京都のエレベータを作りたい。建築、建材、内装、電装、デザインなど、中小企業家同友会の仲間の連携を促進して知恵を出し合い、中小企業ならではの強みを発揮して大手に負けないエレベータ作りをしていきたいと意気込みを語っておられました。

さらに田中社長にはもう一つ大きな夢があるとおっしゃいます。それは、エレベータ技術者を養成する学校を作りたいという夢。「独立系エレベータ業界の技術力アップに貢献したい。人の命を預かるエレベーターだから独立系中小企業エレベータメンテナンス企業の技術力アップに貢献したい。そのために、この城陽工場を業界の中小企業メンテ会社の教育の場として活用してもらいたい」と熱く語っておられました。

大手との価格競争でメンテだけでは先細りするという危機感と、独立系エレベータメンテナンス業界を支えていく夢とを抱き、これからも業界の中で確固たる存在感を発揮しながら頑張っていかれることを期待すると共に、是非、夢の実現にむけて邁進されることを願っております。

(米田)



田中社長



大久保バイパスから工場を望む



工場内部



## TOPICS

### 京都ビジネス交流フェア 2019 に出展決定!

今年も公益財団法人京都産業 21 が主催する「京都ビジネス交流フェア 2019」に出展いたします。

- 会 期 2019 年(平成 31 年)2 月 14 日(木)~15 日(金)
- 会 場 京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館 京都市伏見区)
- 主 催 京都府、(公財)京都産業 21
- 出展予定品目 小規模中小企業向け生産管理システム『Assist』他

ブース番号

**A-052**

是非、会場にお越し下さい。